

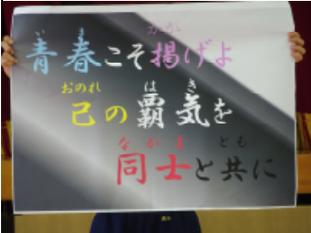
八代中学校だより

山桜

R1.8.1
No.4



17日(水)の5・6校時に体育大会結団式を行いました。今回で73回を迎える大会に向けて全校一丸となって盛り上げるための大切な行事です。まずは、生徒会執行部より大会スローガンが発表されました。その後、団長・副団長・リーダー・団装飾責任者が選出され



【体育大会スローガン】
～善力 前力 全力～

赤団団長に山本 大貴くん、白団団長に長友 太一くんが選出されました。団色決定では、団長と副団長によるフリースロー対決が行われ、各団から大きな声援が送られました。これから本番までの約二ヶ月間、各団の成長と団結力を楽しみ



にしています。

7月より、各学年教室及び特別教室(理科室など)に設置されたエアコンの使用が始まりました。これは、生徒たちのよりよい学習環境づくりのために、町が予算化し設置したものです。通常は、教室内の気温が28℃以上の場合に使用しています。生徒たちの学



習に対する意欲や集中力が更に高まることを期待しています。

7月19日(金)の午後7時30分より、くにとみアリーナにて空手等の指導をされている武田 由紀代様を講師にお迎えし、手ツクボクササイズ」教室を行いました。

家庭学級生及び希望参加の生徒や弟妹の皆さん(21名)は、ミットやグローブをつけて、ペアとなり打ち込みからスタートしました。

今回は、爽やかな汗を流すことで楽しくストレッチするとともに、親子の親睦を図る目的であったことから、参加した大人



も子どもも、心地よい疲れの中にも、楽しそうに活動する姿が印象的でした。

命の大切さを学ぶ教室



県は、本年度の取組として、学校、家庭、地域及び関係機関が一体となって、自他の命がかけがえのないものである「こころを子どもたちが実感できる 命を大切にする教育」を推進しています。そして、7月の第1週を「宮崎県のちの教育週間」と設定しました。そのことをふまえ、9日（火）に「命の大切さを学ぶ教室」として、米村州弘さんを講師にお迎えし講話を行いました。米村さん（熊本県）は娘さんを事件で亡くされており、現在も命の尊さや命を守ることの大切さを訴える活動をされています。米村さんは、事件後、娘さんを失った癒えることのない、被害者としての悲しみや苦しみを、時に自身の後悔の念（娘さんにパソコンを買わなければよかった）や残された家族の自責の念をおして、生徒一人一人へ貴重なメッセージを届けてくださいました。



ボランティア活動

7月27日（土）に生徒会主催の地域清掃ボランティアが行われました。当日は、早朝にもかかわらず41名もの生徒の皆さんが参加してくれました。自らすすんで地域のために行動しようとする生徒たちを職員一同頼もしく思ったところです。今年度は清掃場所を「箇所を増やし、四箇所で行いました。

再び学校へ戻った後は、集めたゴミ類を分別し、この日のボランティアを終えました。

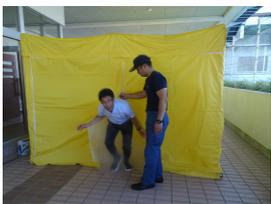


防災訓練

7月31日（水）に、職員に向けて防災研修（防災）を行いました。

宮崎市北消防署西部出張所より、消防隊員の方を講師に、前半では、施設内で火災が発生したときの避難や火事での恐ろしさ等を説明していただきました。

後半では、実際に煙が充満した中でテント外まで避難する訓練を行いました。部活中だった女子テニスの生徒たちも加わり、万が一に備え、参加者は一様に真剣に訓練に臨んでいました。今後も、校内の避難経路や消火栓の確認等、日頃からの意識を高くもち、生徒たちの安全で安心な学校生活のために努めてまいります。



【8月】

- 18日：親子奉仕作業
- 21日：登校日（清掃・集会・点検）
- 22～23日：サマースクール（課題未提出者）
- 26～28日：サマースクール